

第 337 回

エフエム石川放送番組審議会議事録

議 題

業務概要の報告

試聴と質疑・意見交換

令和 6 年 8 月 28 日

株式会社エフエム石川

第 337 回エフエム石川放送番組審議会

1. 開催年月日・開催場所
202 年 7 月 31 日（水） 午後 2 時 ～
香林坊ラモーダ 9F

2. 委員の出席
総委員数 6 名
出席委員数 5 名

出席委員の氏名（50 音順）

委員長 : 柳澤良一

委員 : 工藤彩子、久保 勉、平木孝志、宮川昌江

4. 議題
業務概要の報告
番組試聴と質疑・意見交換

議事内容

[業務概要の報告]

業務報告では、まず番組として7月28日の午後7時から7時55分まで第65回村上RADIO（レディオ）～マイ・フェバリットソングス&リスナーメッセージに答えます3～が放送されたことが報告されました。イベントとしては、6月29日土曜日に金沢勤労者プラザで「おさかな料理教室」が行われ、10組20名が参加したこと、同じ日に開かれた「MOVE 木村雅幸のバス会社職場体験会」には13名が参加したことが報告されました。

[番組の試聴と質疑・意見交換]

(1) 【試聴番組】

番組タイトル：Yuming Chord (ユーミンコード)

放送日時：2024年7月19日(金) 11:00 ~ 11:30

出演：松任谷由実（アーティスト）、
本谷順一（能登町 宇出津祭礼委員会 奉賛会）、
ウエノさん、モトヤさん、モロカドさん（能登町）

(2) 【番組内容】

石川県観光プロデューサーを務めるユーミンこと松任谷由実さんがパーソナリティを務めているレギュラー番組です。この回は日本遺産「キリコ祭」の先陣を切って開催される能登に夏の訪れを告げるあばれ祭を取材し、開催に向けた地元の方の思いや葛藤、練り歩くキリコの迫力をお届けしました。

(3) 【委員の意見】

・松任谷さんらしい言葉が沢山かつ端的にちりばめられていて、いろんなことが想像できました。「嬉しいオーラ」「キリコの音色がイスラムのようだ」「キリコと呼ばれる大きな灯籠」など、松任谷さんの言葉のおかげで違う角度から祭りを感ずることができました。このお祭りを知らない方が松任谷さんの言葉や地元の方々の表現を聞いてどのような映像を頭に描くのかに興味があります。モトヤさんの「キリコがあるから若い人が帰ってくるんや」という言葉はその通りだと思いました。1曲目を聞いた際に、この地震直後のあばれ祭りと松任谷由実さんの曲が不思議と合っていると思いました。地元の若い方の声を聞き、地震後の祭り開催に対して葛藤があったことを知りました。松任谷さんが折に触れて石川県の話をされるのは大変嬉しいですとても意味があると感じているので、これからも県の観光プロデューサーを続けてほしいと思います。全体的に企画や構成が大変良かったと思います。

- 能登半島地震から半年が経ち風化も懸念される中、こうした番組を全国フルネットで放送して頂けるのは有難いですし構成が上手だったと感じました。冒頭の部分で、現場にいらっしゃる松任谷さんの声の後ろに子供の声や祭りの音があることで能登に連れていってもらっている気がしました。また、CMを番組の場面転換に上手く使っていました。一番印象に残ったのは地元の若い3人の話でした。「当たり前が当たり前じゃない」「生きる意味を見失っていたが、祭りを通常どおりやることで前向きな気持ちになれた」などの素直な言葉を聞いたのが良かったです。松任谷さんが相手の言葉を上手く引き出していました。世界観を持った有名人と地元の素朴な声が上手くミックスされていたと感じました。
- 30分の中にこれだけのことを盛り込み、かつ話のつながりに関しても不自然さがなく、番組企画自体にも素晴らしいと感じました。松任谷さんの歌の内容が震災の経験と重なるようで思いが深まりました。松任谷さんのお話の運びも素晴らしく、こんなにお話が上手な人だということを初めて知りました。番組を聴いてあばれまつりの事について勉強しましたが歴史を知る良い機会になって良かったです。「あばれまつりが私の命」という言葉から現地の人の思いを知ることができました。若い方達の気持ちも聴くことができ、また子供から祭りをやろうという声が挙がったことが嬉しかったといった言葉から、伝統に対しての想いや開催できることを皆さんが心から喜んでいることが感じられました。能登へ行く道や風景が変わったことには少し触れてほしかったです。
- 地震のあとにお祭りをするという地域の皆さんの団結力に驚きました。番組企画が大変良く、30分という番組の中で沢山の事を勉強しました。説明がくど過ぎず、端的な言葉で話されており分かりやすかったです。祭りの音色や人々のざわめき、そして松任谷さん自身が街に溶け込んでいる雰囲気が大変良かったです。能登の凄さや人の温かさを改めて感じました。親族でもつながりが薄くなるこの時代に、祭りを通じて繋がりが続く「日本の文化」を見た気がしました。この番組を高く評価致します。
- 松任谷さんは石川県が第二の故郷だと公言しているだけあって、能登の復旧・復興を願う気持ちがすごく伝わってきました。期待通りの番組でした。祭りの音や人々の声などをふんだんに取り入れ、FM放送の力をめいっぱい出していると感じました。それだけに今回の地震の復旧・復興が遅いということに苛立ちを覚えます。行政に対する不平・不満が鬱積している現状があるのに、それを

公の場で口にすることがはばかれる空気があります。不平・不満が溜まっている中、こうした全国向けのラジオ番組で地元の想いを伝えるのは大変良い事だと感じました。全体としても良い番組だったという意見が多かったです。

[議事の概要を公表する場合の日時や内容]

第 337 回番組審議会の議事概要の公表

令和 6 年 8 月 17 日（土） 19:55-20:00 に放送

掲載書面の備え置き、及びインタット・ホームページへの掲載